

START プログラム募集要項（平成 29 年度後期）

- 第 48 回 ～欧州統合自治・スペイン／カタルニア政治・文化・芸術～
- 第 49 回 ～オーストラリアの多文化社会～
- 第 50 回 ～台湾の宗教と東アジア～
- 第 51 回 ～ニュージーランド-自然との共生社会～
- 第 52 回 ～ベトナム戦争の痕跡とホーチミン市の発展を体感する～

1. START プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外経験の少ない新生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化・環境を体験する機会を提供し、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金及び広島大学等から補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」（2 単位）

START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」として実施しています。参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を修得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバル・コア・コンピテンシー（世界で通用する人材として必要となる能力）を向上します。

START プログラムで育成するグローバル・コア・コンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

グローバル・コア・コンピテンシーは渡航前・渡航中・帰国後の 3 回にわたって自己評価を行い、行動計画を立てます。そして、担当教員のフィードバックをもとに行動計画を練り直し、実行に移します。成績評価では、参加態度・海外研修時の発表・帰国後のレポート等に基づき、総合的にグローバル・コア・コンピテンシーの向上を評価します。

「海外フィールドスタディ」については、My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

3. 第 48～52 回 START プログラム共通項目

- a) プログラム内容： 広島大学の海外協定大学で 2 週間、現地大学教員による講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学生番号が B17 で始まる学部 1 年次生 *応募資格については 2 ページに別途記載
- c) 募集人数： 渡航先により 1 コース 24～30 人
- d) 最少催行人数： 募集人数の半数（募集人数が 24 人の場合 12 人、募集人数が 30 人の場合 15 人）
- e) 学生負担費用： ①プログラム参加費（渡航先により一人 7～15 万円）

（台湾のみ：輔仁大学短期語学研修にも参加する場合別途費用が必要※研修実施有無は未定）

②海外旅行保険料（大学指定のものに加入必須、約 9 千円）

③その他経費（パスポート申請費（5 年用 11,000 円）、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）など）

※ プログラム参加費は、全体費用（航空券、査証（ビザ）申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事

代)の一部に充当されます。

※ JASSO 海外留学支援制度(協定派遣)の支給要件を満たす方には、一人あたり6~8万円が奨学金として支給されますが、本奨学金は全体費用の一部に充当させていただくため、奨学金支給後に、その同額を広島大学へお振り込みいただくことをご了承願います。

その他：本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。
また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

4. 第48-52回 STARTプログラムの概要及び研修先の紹介

10ページ「平成29年度後期実施 STARTプログラム一覧」をご参照ください。

5. 応募資格(選考基準)

- 広島大学に正規生として在籍する学生番号がB17で始まる学部1年次生(所属学部は問わない)
- 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること
- 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること
- プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること
- 13歳以後から広島大学入学前までの間に、31日以上連続した海外渡航・在住経験がないこと
※13歳未満及び広島大学入学後の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。
- 過去にSTARTプログラムへの参加経験がないこと
- 英語力および広島大学GPAを審査項目の一つとする。ただし、広島大学GPAについては、最低合格基準点は設けない。

6. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

7. 募集から研修終了までの予定

*このプログラムの参加学生は、下記の行事すべてに参加できることが条件です。

*下記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

*募集説明会及び応募書類受付は、東広島・霞いずれの会場でも、学部問わず参加可能です。

2017年9月26日(水)	募集要項公開
9月28日(木)13:10-14:00	【東広島会場】募集説明会(総合科学部L102教室) 【霞地区会場】募集説明会(ライブ配信)(保健学科棟208(情報処理室))
9月26日(火)10:00~ 10月4日(水)12:59	重要 オンラインフォーム入力受付期間(時間厳守) ☞ 入力完了時刻が10月4日(水)12:59を過ぎないように、あらかじめ申請に必要なデータを用意し、時間に余裕をもって入力してください。 ☞ 受付期間終了後及び事務室開室時間外の問い合わせには応じかねますので、オンライン申請に関する質問等は、10月3日(火)17:15までにお知らせください。
10月6日(金)8:30-18:20 10月10日(火)10:00-17:00	【東広島会場】応募書類受付期間(時間厳守) ☞ オンラインフォームで作成した申請書及び必要書類を学生プラザ3F国際交流グループ(特設受付)へ提出
10月26日(木)17:00まで	書類審査結果発表(Myもみじ個人掲示)
10月27日(金)	面接審査(東広島キャンパスで実施予定)(☞詳細はp.7)
11月1日(水)※金曜授業日	
11月6日(月)17:00まで	面接審査結果発表(Myもみじ個人掲示)
11月7日(火)18:10-20:30	初回合同オリエンテーション【全員】(総合科学部L102(仮)) *今後の手続き説明など

(17:30 受付開始)	
11月10日(金)18:10-20:30	国別オリエンテーション・事前講義①【スペイン】(場所未定)※講義前後に顔合わせ, 勉強会日程調整
11月10日(金)18:10-20:30	国別オリエンテーション・事前講義①【ベトナム】(教室未定) ※講義前後に顔合わせ, 勉強会日程調整等
11月10日(金)18:10-20:30	国別オリエンテーション【オーストラリア】(教室未定) ※顔合わせ, 勉強会日程調整等
【日程調整中】11月中旬~下旬	A型肝炎予防接種1回目【ベトナム】(指定病院)
11月14日(火)18:00-20:30	事前講義①【ニュージーランド】(教室未定) ※講義前後に顔合わせ, 勉強会日程調整等
11月14日(火)18:10-20:30	事前講義①【台湾】(教室未定)※講義前後に顔合わせ, 勉強会日程調整等
11月14日(火)18:10-20:30	事前講義②【ベトナム】(教室未定)
11月17日(金)18:10-20:30	事前講義①【オーストラリア】(教室未定)
11月17日(金)18:10-20:30	事前講義③【ベトナム】(教室未定)
11月21日(火)18:10-20:30	事前講義②【オーストラリア】(教室未定)
11月21日(火)18:10-20:10	事前講義②【ニュージーランド】(法・経済学部 152 講義室)
11月21日(火)18:10-20:30	事前講義④【ベトナム】(教室未定)
11月24日(金)18:10-20:30	事前講義②【スペイン】(教室未定)
11月28日(火)17:15	パスポート提出 切【すべての学生】
11月28日(火)18:10-20:30	事前講義⑤【ベトナム】(教室未定)
11月28日(火)18:10-20:30	事前講義②【台湾】(教室未定)
12月9日(土)~16日(土)	A型肝炎予防接種2回目【ベトナム】(指定病院)
【日程調整中】	海外渡航リスク管理セミナー(東広島・霞両キャンパス実施)
12月中旬の 18:10-20:00	
12月16日(土)9:30-12:00	事前セミナー【ベトナム】AIMS 学生セミナー(本部棟4F 会議室)
12月16日(土)13:10-15:30	グループ発表【ベトナム】(本部棟 5F2)
2018年	
2月15日(木)10:00-12:00	渡航前合同オリエンテーション【全員】(教室未定)
2月15日(木)13:00-16:00	グループ発表【スペイン】(教室未定)
2月15日(木)13:00-16:00	グループ発表【オーストラリア】(教室未定)
2月15日(木)13:00-16:00	グループ発表【台湾】(教室未定)
【日程調整中】	渡航期間(国内空港集合・解散)【スペイン】
2月中旬~3月中旬の2週間	
2月19日(月)18:10-20:30	グループ発表【ニュージーランド】(学生プラザ4F 多目的室)
2月23日(金)~3月12日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散)【オーストラリア】
2月28日(水)~3月16日(金)	渡航期間(国内空港集合・解散)【台湾】
3月2日(金)~3月19日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散)【ニュージーランド】
3月7日(水)~3月21日(水)	渡航期間(国内空港集合・解散)【ベトナム】
3月15日(木)14:00-17:00	事後研修・修了証授与【オーストラリア】(教室未定)
3月19日(月)時間未定	事後研修・修了証授与【スペイン】(教室未定)
3月23日(金)13:00-16:00	事後研修・修了証授与【ベトナム】(学生プラザ 4F 多目的室)
3月29日(木)13:30-16:30	事後研修・修了証授与【ニュージーランド】(学生プラザ 4F 多目的室)
4月4日(水)18:00-20:00	事後研修・修了証授与【台湾】(教室未定)
5月15日(金)17:00まで	現地研修終了後に学内外で受験した TOEIC テストのスコアを証明する書類の写しの提出期限(受験料自己負担)

8. 応募方法

応募は、次ページの手順で① **オンライン申請**と② **応募書類提出**の両方を行うことにより完了します。オンライン申請をしても応募書類を期限までに提出しなければ、応募完了とはみなしません。

なお、今回は、第 48～52 回の参加者の募集・選考を同時に行います。派遣先は第 2 希望まで申し込み可能です。志望理由（1000 文字以内）には、第 1 希望・第 2 希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。ただし、英語圏及び欧州圏の国（オーストラリア、ニュージーランド、スペイン）同士の併願はできません。アジア圏の国（ベトナム、台湾）は、英語圏及び欧州圏の国またはアジア圏の国との併願も可能です。

① オンライン申請

受付期間： 2017 年 9 月 26 日（火） 10:00 ～ 10 月 4 日（水） 12:59

※ オンラインフォームは上記の期間中、下記のページにてリンクを公開します。

もみじ Top>学びのサポート>留学>START プログラム

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/start.html>

※ 入力に時間をかけるとデータが保存されません。事前に本募集要項 5 ページ「参加申込書入力時の注意事項」及び 6 ページ「入力項目一覧」を確認し、あらかじめ入力に必要な情報を準備してください。

※ オンライン申請が完了できなかった場合（PDF がダウンロードできなかった場合）は時間を空けて再入力してください。もし PDF がダウンロードできない場合、オンライン申請期間中の平日 8:30～17:15 の間に、国際交流グループへ連絡してください。オンライン申請期間後の入力や問い合わせは原則として受け付けられないため、時間に余裕をもって入力してください。

② 応募書類提出

受付場所・期間：

【東広島会場】 学生プラザ 3F 国際交流グループ特設受付	2017 年 10 月 6 日（金） 8:30-18:20 10 月 10 日（火） 10:00-17:00
---	---

※平成 29 年度後期は霞キャンパスでの受付は行いません。東千田夜間主の学生で東広島キャンパスへの提出が難しい場合 10 月 4 日（水）12:59 までに start@hiroshima-u.ac.jp へご連絡ください。

提出方法： 次ページ 1～4 の書類を揃えて、**上記受付期間内に応募者本人が提出**しに来てください。

期間外の提出は一切受け付けません。必要書類が揃っていない場合も受け付けません。

提出書類

1. **【全員】第 48-52 回 START プログラム申込書**（オンライン申請後、PDF（2 ページ）をダウンロードし A4 用紙に片面印刷 ▶ 1 ページ目の右上にボールペンで署名と提出日を記入して提出）
 2. **【全員】成績表**（取得方法：「もみじ」にログイン ▶ 成績 ▶ 確定成績確認 ▶ 表示範囲「過去を含めた全成績」、表示させる成績「全て」にチェックし、PDF 出力をクリック ▶ PDF を A4 用紙に印刷）
 3. **【該当者のみ】英語能力を証明する書類の写し**（英検合格証、TOEIC、TOEFL や IELTS のスコアレポートなどを A4 用紙にコピーしたもの）
- ※ 学内で実施された今年度第 1 回の全学一斉 TOEIC(R) L&R IP（5/13（土）の本試験および 5/27（土）の追試験）を受験した学生は証明書類の提出は不要です。
- ※ 上記以外のスコアを使用したい場合のみ、スコアレポートの写しを提出してください。ただし、今年度第 1 回の全学一斉 TOEIC(R) L&R IP を受験した学生は、広島大学入学前のスコアは使用できません。
4. **【該当者のみ】これまでに取得したパスポート（本体）の提示（すでに失効しているものも含む）**
- ※ パスポートを取得したことのない学生は不要です
- ※ 海外渡航歴確認のため、コピーではなく「原本」が必要です。

参加申込書入力上の注意

- a) 入力には必ずパソコンを使用してください。スマートフォン、タブレット端末は使用できません。
- b) オンライン入力を始める前に、この募集要項末尾に掲載している入力項目リストを確認し、志望理由書やパスポートの情報など、入力に必要な情報をすべて準備してください。途中でやめた場合、入力内容は保存されません。特に、志望理由書はスペースを含め 1000 文字までしか入力できませんので、あらかじめ Microsoft Word 等を使用して下書きを作成し、文字数を確認しておいてください。
- c) 確認画面で「同意して申込み」ボタンを押した後、入力フォームに戻ることは出来ません。よく確認して送信してください。必須項目に記入漏れがある場合は「同意して申込み」ボタンが表示されません。
- d) 一度入力・送信した後に、再度入力・送信を行うと、複数のデータが登録されます。その場合は、窓口での提出の際に、複数回送信した旨と、何月何日の何時に入力したものを申請に使用するのかを申告してください。
- e) 確認画面のあとに、PDF をダウンロードして終了する画面が出てきます。**ダウンロード**と**終了**の2つのボタンがありますが、必ず**ダウンロード**ボタンをクリックしてください。ダウンロードした PDF は必ず自分のパソコンに保存してください。万が一 PDF を保存せずに**終了**してしまった場合や、入力エラーは、再度入力はせず、オンライン申請受付期間内に、速やかに窓口にご相談に来てください。
- f) 国籍を複数有している場合は全てを記載してください。
- g) 海外渡航経験がある場合は、過去全ての渡航経験について期間・国名・目的を記入してください。
- h) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入してください。日常的に使用している PC メールが無い場合は、広大メールアドレスを記入し、今後これを確認するようにしてください。
- i) 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入してください。
- j) 渡航中の連絡先は、主に渡航中の緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入してください。
- k) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入してください。
- l) 申込み・参加にあたり懸念事項がある場合には、特記事項欄に記入してください。
- m) オンラインフォームを入力しても、窓口への提出をするまで申込みは完了しませんのでご注意ください。
- n) 入力した項目に事実と異なる記載があれば、いかなる理由においても失格とみなします。万が一、参加決定後にこのような事態が発覚した場合には、その時点で参加資格を失いますので、よく注意してください。特に過去の渡航歴等においては、各自でよく確認しておいてください。

オンライン申込みフォーム 入力項目一覧

1. 申請するプログラム (第1希望, 第2希望)
 2. カナ氏名
 3. 漢字氏名
 4. ローマ字氏名
 5. 学部・学科
 6. 学生番号
 7. 生年月日
 8. 性別
 9. 国籍
- 2~8 の項目は、学籍番号に基づいて自動的に入力されるので確認してください。また、「ローマ字氏名」が学籍で登録されている綴りとパスポートの綴りと異なる場合は、パスポートの綴りに合わせて入力し直してください。
10. 海外渡航経験の有無 ※有りの場合は出来るだけ詳しく書いてください。(国・期間・目的など)
例:「20**年5月1-3日(3日間)家族旅行・マレーシア」
 11. 英語能力
○5/13 または 5/27 に大学で受験した TOEIC IP テスト (第1回) の成績を使用することに同意します。
○5/13 または 5/27 に大学で行われた TOEIC IP テスト (第1回) 以外のスコアを使用したいため、語学能力を証明する別の資料を提出します。
* 語学能力を証明する資料の詳細
例:「TOEIC 公式テスト 2015年8月10日受験 530点」, 「英検2級 2015年9月合格」
○5/13 または 5/27 の TOEIC IP テストを受験しておらず、語学能力を証明する別の資料もありません。
 12. パスポートの有無 (すでに失効したものも含む)
※有効なものがある場合は、有効期限とパスポート番号を記入; 失効したものがある場合は失効日を記入
 13. 健康状態 ○良好 ○配慮が必要 ○アレルギーなど
 14. 現住所
 15. 電話番号 (携帯)
 16. メールアドレス (携帯)
 17. メールアドレス (パソコン)
 18. 保護者または保証人氏名, 続柄
 19. 保護者または保証人住所
 20. 保護者または保証人電話番号
 21. 保護者または保証人メールアドレス
 22. 渡航中の緊急連絡先電話番号
 23. その他, 特記事項
 24. 面接予定日の授業の有無 ※授業以外の事由による面接日時の調整はできません
 25. アンケート: START プログラムを何で知りましたか?
 26. 志望理由書 (このプログラムに参加して学びたいこと, 経験したいことは何ですか? また, その学びや経験を, 今後どのように生かしていきたいですか? 第1希望・第2希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。
(1000文字以内: スペースを含む))
 27. START プログラム申込みにあたっての注意事項同意確認
「上記, 記載事項はすべて事実と相違ありません。事実と異なる記載をしたことが判明した場合, 参加資格を失うことを了解しています。また, 第48-52回 START プログラム募集要項をよく読み, プログラム内容及び注意事項をすべて理解し, 同意しています。」

※ 入力した内容を再度確認してから、「同意して申込み」ボタンを押してください。

※ この申込書に入力していただく個人情報は、START プログラムの運営のために利用するものであり、この目的以外で利用したり第三者へ提供したりすることはありません。

11. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査の結果は2017年10月26日(木)17:00までに「My もみじ個人掲示」にてご連絡しますので、各自で確認してください。少しでも掲示が遅れる可能性がある場合には、応募者全員「My もみじ個人掲示」にて事前にご連絡しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- b) 書類審査通過者は、東広島キャンパス(会場未定)で面接を行いますので、必ず指定された日時の面接に出席してください。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。いかなる理由でも、この面接に出席できない方は、参加することができませんのでご注意ください。

待機場所：書類審査結果通知で確認のこと

日 時：2017年 10月27日(金)16:20~20:30(オーストラリア候補者)

10月27日(金)16:20~20:30(ニュージーランド候補者)

11月1日(水)【金曜授業日】16:30~20:30(スペイン候補者)

11月1日(水)【金曜授業日】16:20~20:30(ベトナム候補者)

11月1日(水)【金曜授業日】16:20~20:30(台湾候補者)

1人5分程度

面接の結果は2017年11月6日(月)17:00までに「My もみじ個人掲示」にてご連絡します。少しでも掲示が遅れる可能性がある場合には、応募者全員「My もみじ個人掲示」にて事前にご連絡しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、11月7日(火)の初回合同オリエンテーションでご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラムにつき5名まで次点候補者(キャンセル待ち)を選出します。
- e) 書類・面接とも審査結果についての問合せ・苦情は一切受け付けませんので予めご了承ください。

12. その他注意事項

以下の注意事項を必ず読み、内容を理解・同意した上で応募してください。

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者/保証人より同意・誓約書を提出していただきます。
- b) **第48-52回プログラム参加内定者は2017年11月28日(火)17:15までに、有効なパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。**有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。どうしても参加が決定するまでは申請するのが難しい場合でも、あらかじめ申請に必要な書類を準備してください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など取り寄せが必要な書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに8営業日(土日祝・年末年始を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取りに行く必要があります。詳しくは下記ホームページを参照してください。

【外務省】http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_2.html

【東広島市】<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/soshiki/16/passport-uketori.html>

また、外国籍の学生は、渡航に際しビザ(査証)等の取得が必要な場合、各自で責任をもって申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ(査証)等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。

パスポートやビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

- c) 面接審査結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。
- d) **参加者には全ての事前・現地・事後研修への出席が義務付けられていますので、2~3ページの予定表に書かれている日程を必ず空けておいてください。**自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- e) STARTプログラム参加学生には、参加決定後に各自でTOEICテストの目標スコアを設定していただいた上で、現地研修終了後に学内外で受験したTOEICテストのスコアを証明する書類の写しを期限までに提出

していただきます。

- f) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- g) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- h) START プログラム参加学生には、緊急対策として、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- i) 本学のプログラムで海外渡航する学生は、本学が包括契約を結んでいる東京海上日動火災保険の「トータルサポートサービス（※）」付き「海外旅行傷害保険」への加入を原則としています。特に、団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定保険に加入することで適切なサポートが可能になりますので、START プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への自己負担での加入を義務付けています。大学指定の海外旅行保険への加入方法は、海外渡航リスク管理セミナーで説明されます。
(※)「トータルサポートサービス」とは、指定のアシスタンス社が保険加入学生からの照会・相談等に24時間365日対応するサービスで、相談内容は、体調不良、けが、盗難、事故等何でも受け付けており、その内容は本学にも報告されるため、状況に応じた迅速な対応が可能です。
- j) 東南アジア圏（ベトナム）に参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けてください。この予防接種費用は、大学が負担します。
- k) START プログラム参加学生には、渡航前中後のグローバル・コア・コンピテンシー評価シート提出、渡航前後のBEVI-jテストへの回答（臨床心理学に基づくグローバル化に関するアンケート形式のテスト）、渡航前後のTOEICスコアの提出及び渡航後の事後レポートの提出が義務付けられています。これらのデータや文章は、個人名が特定されない形で、広島大学が、STARTプログラムの評価・検証のために用いられます。

13. Q&A

Q. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」の授業登録をせずに、START プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生は国際交流グループにて登録手続きを行います（もみじでの登録はできません）。

Q. (後期募集プログラムのみ) 前期 START プログラムに参加しましたが後期にも応募できますか？

A. いいえ、START プログラムは一人一回しか参加できません。なお、前期に申請して参加できなかった方は、後期に再応募することは可能です。前期 START プログラムの審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. START プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去の START プログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、学生プラザ 3F ロビーの留学情報コーナーに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込みますか？

A. はい、申し込みます。国籍は問いません。渡航に際しビザ（査証）等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ（査証）等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ（査証）等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

- Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？
- A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。
- Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？
- A. キャンセルが出た場合は、各コースのパスポート提出〆切日までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移りますのでご注意ください。
- Q. このプログラムに参加すると、交換留学やHUSAのショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？
- A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、STARTプログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期(1ヶ月未満)のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。
- Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？
- A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。
- Q. 東南アジア圏(タイ及びベトナム)に参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院で受けてもいいですか？
- A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています(厚生労働省)。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けてください。
- Q. 現地研修終了後に受験するTOEIC®L&Rテストの受験料は自己負担ですか？
- A. 現地研修終了後に受験するTOEIC®L&Rテストの受験料は参加学生の自己負担となりますが、5月及び11月に実施される全学一斉TOEIC L&R IPテスト希望受験(無料)や、授業の一環として受験したTOEIC®L&Rテストのスコアも利用することができます。TOEICテストの種類は、公開テストでもIPテストでも対象となります。

<問合せ先>

広島大学国際室国際部 国際交流グループ(学生プラザ2F) 担当: 佐々木・吉永
TEL:082-424-4551 または 4346 FAX:082-424-4545 E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp

※対応時間は、平日(土日祝除く)の8:30~17:15です。

※申請に関する質問は、募集説明会の際か、上記問い合わせ先にご連絡ください。

※お問い合わせの際は、学年・氏名・ご用件(第何回のSTARTプログラムに関する事か)を明記/明言してください(Eメールには必ず件名・署名を付けてください)。

平成29年度後期 STARTプログラム一覽

プログラム名/ 研修先大学	渡航期間/定員/ 参加費（※注）	主な研修内容（予定）	引率	宿泊場所	研修先大学の紹介	研修先地域・都市の紹介
第48回 欧州統合と自治・スペイン ン/カタラニアの政治・ 文化・芸術	2月23日（金）～ 3月11日（日） 【日程調整中】 2月中旬～3月中旬 （16泊17日）	◆スペインによる授業 ◆カタラニア、スペインに関する授業（基礎） ◆文化（至大アズナール、ゴッダ、コンネクス無形文化遺産としての地中海料理）・宗教と現在の生活、歴史（近代カタラニアとスペイン）、ソリスム（世界遺産とソリスム）、ローマ ◆観光（Vivi! Engineer ing等4・5泊） ◆観光（Vivi! Engineer ing等4・5泊） ◆観光（Vivi! Engineer ing等4・5泊） ◆観光（Vivi! Engineer ing等4・5泊） ◆観光（Vivi! Engineer ing等4・5泊）	社会科学 研究科 鈴木一敏准 教授 ほか	ホームステイを予定 （2人/1家庭） ※他国留学生と同家庭の 場合もあります	【ローラー・イ・ビルジリダ】 http://www.urv.cat/en_index.html 1991年にカタラニア自治州府庁により新たに設けられたカタラニア自治州の名門私立大学。16世紀を起源とするカタラニア大学の後継者とされています。40以上の学部コースと50の修士課程コースとがあります。そのほかにも生涯学習コースなどがあります。18,000人以上の学生が在籍しています。教育の質の高やその他の施設に関する研究活動により、カタラニアは地方だけでなくヨーロッパの中でもトップクラスの大学とされています。広島大学とは2015年から協定を結んでいます。	【タラゴナ市】 タラゴナはスペイン・カタラニア州の州都であり、バルセロナの南約100kmに位置する地中海沿いの風景明媚な町です。近代ローマ時代に「タラゴナ」または「Tarraco」と呼ばれ、ペロピダス島最大の都市として、豊饒していました。今でも町のあちこちにローマ時代の遺跡が残り、それらは「タラゴナの考古的遺産」として2000年にユネスコの世界遺産に登録されました。地中海の青い海を背景にした自然環境は、タラゴナを代表する風景です。今、良好に保存されている遺跡群からは当時の繁栄ぶりを窺い知ることが出来ます。人口は約71万人。
第49回 オーストラリアの多文化 社会	2月23日（金）～ 3月12日（月） （17泊18日）	◆フリンダース大学附属風俗学校の教員による特別授業 ◆オーストラリアの直面する諸問題、歴史、教育 ◆英語研修 ◆フレンドリーな学生とのコミュニケーションの習得 ◆フリンダース大学の学生とのディスカッション・交流 ◆フリンダース大学の通関業務への参加 ◆オーストラリアの多文化社会の理解 ◆オーストラリアの多文化社会の理解 ◆オーストラリアの多文化社会の理解	総合科学 研究科 桑島秀樹 教授 ほか	ホームステイを予定 （1～2人/1家庭） ※他国留学生と同家庭の 場合もあります	【フリンダース大学】 http://www.finders.edu.au/ オーストラリアの郊外に位置する1966年創設の公立大学。大学名は、19世紀初頭にオーストラリアを名づけたフリンダースに由来しています。基盤として重視した経営管理・コミュニケーション、マーケティングの建設が特徴です。中心地の地産地消を推進し、オーストラリアの多文化社会の理解を促進しています。また、オーストラリアの多文化社会の理解を促進しています。また、オーストラリアの多文化社会の理解を促進しています。	【アデレード市】 アデレードは南オーストラリア州の州都で、人口は120万人。国内5番目の大都市。「自由都市」によってつくられた街です。都市名は、19世紀前半の英国国主の名に由来しています。計画設計都市であり、市街は整然とした格子状の街路と公園で構成され、ウルクトリア風のコロニアリズムの建築が特徴です。中心地の地産地消を推進し、オーストラリアの多文化社会の理解を促進しています。また、オーストラリアの多文化社会の理解を促進しています。
第50回 台湾の宗教と東アジア	3月1日（木）～ 3月15日（木） （14泊15日）	◆台湾の寺院の参拝 ◆台湾の原住民族と移民、そしてそれぞれの信仰、伝統文化と相互の融合を考える。 ◆国立中央大学学生との英語、中国語、日本語による交流。 ◆台湾南部地方への研修旅行（1泊2日） ◆台北市内の観光 ◆その他現在プログラム調整中 ※期間中中国語研修（3月中旬～3月半頃の約2週間）が運ばれる場合、連続して参加することも可能（費用は別途7～8万円程度。プログラム実施の有無は後日指示します）	国際セ ン 本 田 教 授 ほか 総合科学 研究科 桑島秀樹 教授 ほか	ホームステイを予定 （1～2人/1家庭） ※他国留学生と同家庭の 場合もあります	【桃園市】 中華民国北西部に位置する、中華民国行政圏の直轄市。台湾の中心都市である台北市の西に位置しており、台湾の空の玄関口である台湾桃園国際空港が立地している。 【台北市】 台湾最大の都市圏である台北都市圏の中核都市であり、アジア屈指の世界都市でもあります。台北市には、近代的な大規模な風景が築かれるだけでなく、火山地形としても知られている陽明山国家公園や「故宮博物院」など多数の観光地があり、モダンと伝統が織り成すコンプレックス都市と認識される都市です。	【桃園市】 中華民国北西部に位置する、中華民国行政圏の直轄市。台湾の中心都市である台北市の西に位置しており、台湾の空の玄関口である台湾桃園国際空港が立地している。 【台北市】 台湾最大の都市圏である台北都市圏の中核都市であり、アジア屈指の世界都市でもあります。台北市には、近代的な大規模な風景が築かれるだけでなく、火山地形としても知られている陽明山国家公園や「故宮博物院」など多数の観光地があり、モダンと伝統が織り成すコンプレックス都市と認識される都市です。
第51回 ニューゼaland自然 と共生社会-	3月2日（金）～ 3月19日（月） （17泊18日）	◆オリオ文化による歓迎儀式 ◆オーストラリア大学教員による特別授業・NZの歴史、教育、文化 ◆現地学生とのディスカッション・交流 ◆オーストラリア大学の通関業務への参加 ◆小学校訪問と日本文化紹介プレゼンテーション ◆オーストラリア市内のNZの歴史・文化に関する施設訪問による研修 ◆オーストラリア市内の自然の自然の中でアウトドア活動体験 ◆全期間ホームステイ	総合科学 研究科 ROBERT HORST TAFNER 教授 ほか	ホームステイを予定 （1～2人/1家庭） ※他国留学生と同家庭の 場合もあります	【オークランド市】 ニュージーランド北島に位置し、人口約50万人の商業地区を有するニューゼaland最大の都市。海に面した地形から海上交通が栄え、1840年に英国がオーストラリアを主として、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。	【オークランド市】 ニュージーランド北島に位置し、人口約50万人の商業地区を有するニューゼaland最大の都市。海に面した地形から海上交通が栄え、1840年に英国がオーストラリアを主として、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。研究を主とし、その卓越した教育および社会への貢献で知られています。
第52回 ベトナム戦争の痕跡とホー チミン市の発展を体感する	3月7日（水）～ 3月21日（水） （14泊15日）	◆USSRの教員による授業 ◆ベトナム語入門 ◆ベトナムの社会と文化、経済、ホーチミン市の歴史、戦争体験、日越関係 など ◆ベトナムの学生とのディスカッション（平和な世界を伝えるために私たちに出来ること、日本とベトナムの歴史や学生生活の違いについてなど） ◆戦争関連施設参観見学 ◆戦争証言博物館、統一寺堂（旧南ベトナム政府大統領官邸）、カンサー自然保護区、クナト ンホ、歴史博物館など ◆日系企業、JICAプロジェクト訪問 ◆現地学生との交流、1日ホームビジット、孤児院訪問 ◆天然資源博物館 ◆ホーチミン市内のグループ研修	教育学 研究科 ARON CLAUDE SPONSILLER 特任講師 ほか	大学から徒歩圏内の学生 宿舎（2人部屋）を予定	【ホーチミンシティ】 ベトナム戦争終結後、1975年に解放されるまでは首都「サイゴン」として栄えたベトナム最大の商業都市です。フランス植民地時代のコロニアル様式の建築物に代わり現在は高層ビルが増えましたが、市場や通りには昔と変わらない街並みも残っています。通りやロータリーにはバイクがあふれかえっており、経済成長の熱気を肌で感じられる都市です。	【ホーチミンシティ】 ベトナム戦争終結後、1975年に解放されるまでは首都「サイゴン」として栄えたベトナム最大の商業都市です。フランス植民地時代のコロニアル様式の建築物に代わり現在は高層ビルが増えましたが、市場や通りには昔と変わらない街並みも残っています。通りやロータリーにはバイクがあふれかえっており、経済成長の熱気を肌で感じられる都市です。

（*注）参加費には国内交通費を含みませんが、参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、パスポート申請費、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（お土産含む）などがかかります。